



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

1990 June vol. 1
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 9, 1982

MOTTO

- I P Individual effort makes the difference. 個々の努力が差異を生む
 A P Think Globally, Act Locally. 地球規模の発想でローカルな実践を
 R G D G One Step for the Future 未来へ向かって一歩
 C P 活気ある協りに生きよう

協会の使命 国際社会奉仕センター

今月の聖句

神を愛するとは、すなわち、その戒めを守る
 ことである。そして、その戒めはむずかしいも
 のではない。なぜなら、すべて神から生まれた
 者は、世に勝つからである。そして、わたした
 ちの信仰こそ、世に勝たしめた勝利の力である。
 (ヨハネの第一の手紙5章3~4節)

6月 出席状況

会員数	35名
第1例会出席会員	23名
ゲスト&ビジター	5名
メネット	3名

第2例会出席会員	15名
*出席率	65.71%
もう少し出席率をアップしましょう	

6月BF報告

BF	現金	切手
6月	200	1.200Pt.
累計	450	4.400Pt.

ATTENTION PLEASE

奈良クラブ創立40周年記念例会
 日時 1990年9月24日(振替休日)
 午後1時より
 会場 奈良県新公会堂(ビッグ・ルーフ)
 登録費 メン 10,000円
 メネット 8,000円
 8月までに申込んでください。

7月第1例会プログラム

日時 1990年7月18日(水) P.M.6:30~8:30
 場所 堂島YMCA国際社会奉仕センター

司会 杉浦君

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1、開会点鐘 | 山村前会長 |
| 2、クラブソング | 同 |
| 3、聖句朗読 | 掛江君 |
| 4、ゲスト紹介 | 山村前会長 |
| 5、日々の糧 | 同 |
| 6、晚餐 | |
| 7、新旧会長交替式 | |
| 8、中西部長メッセージ | 青木郁二部長 |
| 9、新会長スピーチ | 福永新会長 |
| 10、入会式(千柄信恵君) | 福永会長 |
| 11、表彰 | 福永会長 |
| 12、お誕生日祝い | |
| 13、ニコニコ献金 | ドライバー |
| 14、役員会、委員会報告、YMCAニュース | |
| 15、閉会点鐘 | 福永会長 |

*7月例会は中西部長の公式訪問日です。
 万障お繰り合わせの上、ご出席ください。

*今月の例会当番

第1班: 鈴木、杉浦、掛江、藤井、千柄の皆さん
 準備、あとかたづけ等ご協力お願いいたします。

もうひとつの予告

中西部会

日時 9月1日(土)午後4:00~7:00
 会場 千里阪急ホテル

会長就任にあたって

福永嘉彦

私達のクラブに於ける積み重ねられてきたすばらしい成果は、歴代会長の並々ならぬご努力をはじめ、メンバー各位の美しい愛に満ちた積極的なご努力の賜であり、先ずこれらに対し衷心より感謝をお捧げいたします。

当クラブは、あと2年で創立10周年を迎えようとしておりますが、その行程の中にあつて、その一コマの大役を仰せつかった者として、今日まで伝えられてきた貴い宝を受け継ぎ来年度へ伝達すべき責任に思いを致し、その重大さを痛感いたしております。

かつて使徒パウロは彼の書簡に於いて、一つの体に沢山の肢体があり、それらがみな同じ働きをしてはいないように私達も数は多いが、キリストにあつて一つの体である。私達は与えられた恵みにより、それぞれ異った賜物をもっているのだから、それぞれの立場でそれらを生かして用いるべきこと、また同時にお互い同じ愛の心を持ち、心を合わせ、一つ思いになるべきことを力強く教えておられます。

今年度の国際会長の標語「個々の相違で輝く業を」と日本区理事の標語（中西部長も同じ）「未来に向けて一步」の精神を酌み取り、私達の標語は「活気ある協力に生きよう」として、お互い内に於いてもまた外に向つてもあらゆる力強い協力を進めていきたいと思うのであります。幸いなことに前年度に於いて山村直前会長が「明るく愉快なクラブライフを」を提唱されそれが実現しておりますので、更にこれを進めると共に、就中YEEP活動の一層の推進とYMCAとのパートナーシップの強化に努めたいと思ひます。

役員の方々を始め強力なメンバーの方々に恵まれておりますので、私はふつつかな僕（しもべ）に過ぎないものであります。今日まで築かれた当クラブのすばらしい賜を基礎とし、今年一年目標達成のため相共に心をついて参りたいと願ひいたしております。

皆様方のご教導とご協力を切にお願い申しあげる次第であります。

（陰の声：会長さんの方針どっせ。もういっぺんしっかり読んでくれやっしゃ。）

会長の役を終つて

山村幸明

皆様、一年間いろいろとご協力ありがとうございました。「明るく愉快なクラブライフ」を願つて私なりに一生懸命にやつて参りましたが、ご満足頂けましたでしょうか。もしも皆様からよい点をつけて頂けますならば、それはお二人の副会長はじめ役員、委員長の方々のお力添えによるものと考えております。

昨年度はYEEP交換学生のヤコブ君を迎えたり日本語学校の留学生の援助など多彩な活動を行うことができました。またクラブ例会の出席率をできるだけあげようと願ひしておりましたが、これも前年に比べますと、ややアップはしているようです。

これや、あれやと本当に皆様のご協力にただただ感謝あるのみです。

また、先日のYMCA会員大会では、思いがけず「奉仕の書」に私の名前を載せて頂く光栄に浴しましたが、これも、たまたま私が会長の座に居合わせたからに過ぎないと思つております。

以上十分に意を尽くしておりますが、心からの感謝の言葉とさせていただきます。

（陰の声：山村さん、ほんまにホットしやりましたやろ。ご苦労さんでございました。）

一年をふりかえり

山村利子

私のような者でもできるかな、と、不安がありました。どうやら、一年間の大役を終えることができました。これもひとえに皆様のご支援のお陰と感謝申しあげます。

神様のご用をさせていただき、いろいろな行事に参加し楽しいこと、人との出会い、その他ことばでは言い表せないほどのものを授かりました。

まだまだメネットの参加が少なく、メンのご努力を示していただく努力が必要じゃないでしょうか。ワイズはメン、メネットの合わせての奉仕活動のできるクラブではないでしょうか。生意気な事を申しあげましたが、今後ともご理解いただきますよう、ご支援ご協力よろしく願ひいたします。

ありがとうございました。

（陰の声：第1、第2例会あわせて24回出席しやはったメネットさんて、今までにおませんで。ビックリでんな。ほんまによう頑張つてくれはりました。おおきに、ありがとさんどした。）

6月例会 ニコニコメッセーヂより

長い間どうもありがとうございました。またお会い出来るのを楽しみに致しております。松本常晃

会社を3月末で退き、久しぶりで出席させて頂き、幸せでした。松添 壮

開発教育の大切さを痛感しました。良いお話を有難うございました。上月英子

PHDの活動について詳しく知ることができて感謝です。今の私達のあり方を問われる、重い課題をつきつけられた思ひです。杉浦真喜子

高い敷居をまたいで来ました。これから低くするよう頑張ります。堀 利満

PHDのお話し勉強になりました。千柄信恵

草地先生のお話—私達のYMCAもCHARITY ORIENTEDである点再考の要あるようです。谷川 寛

センチアルがこの一年間、クラブとして成熟し、日本区大会でも認められてほんとによかったと思う。地道な各会員による活動と営みが積み上げられたことによって成功しつつあると、嬉しく思っている。

鈴木謙介、美藤

草地氏のスピーチに感謝して。 田中穰二

久しぶりにヤコブ君にお目にかかり楽しい一時をありがとうございました。 平田雅利

草地さんのお話のように世界の構造、日本の構造についてもっと学び、そして何をしたらよいか考えて行きたいものです。 黒田俊子

PHDの話、経済優先の海外進出活動の中にあって誠に心嬉しき活動と感激いたしました。運動の今後益々の発展を心より祈念致しております。 藤原正己

先日アセアン(6ヶ国)から5名ずつ計30名の教師の方と日本人教師との交流会があり参加しました。その場で聞けなかった根本的なものをお聞きできて本当に嬉しく思います。 蔭山孝幸

PHDの活動を初めて知りました。どうぞ、PR活動をすすめると共に組織の輪を拡げていって下さい。蔭ながら支援をさせていただきたいと思っております。 伊藤勝康

6月例会報告

杉浦真喜子

6月の例会は89-90年度最後の例会でしたが、しめくくりの月に相応しく、出席者32名(詳細は「先月の統計」を見てください)と我がクラブとしては高出席率の例会でした。

お食事の後の、メインプログラムは、「PHDについて」という草地賢一氏のスピーチ。PHDって「これまで自分のためだけに使っていた時間、技能、財などの10%をささげて、平和づくり(Peace)健康づくり(Health)を担う人材をつくる(Human Development)運動を世界中にひろめることを目的とした国際社会福祉運動」のこと。そのPHD協会の総主事草地氏のお話しは、運動を始めるきっかけ、運動の目的、そして具体的な活動の内容など、ビデオをまじえながら分かりやすい穏やかな語り口。しかしそれは、「そうゆうことがあるのか…」と単に聞き流すだけのことを許すものではなく、私たちに今の生き方まで問う厳しいものでした。全世界の食糧の80%を、全世界の人口の25%を占める私たち北の国々の人が食べてしまっている事実。今私たちが本当に何をすべきか? 具体的な示唆を与えられたような気がしました。

スピーチの次は、去る6月9、10日に札幌で開かれた「日本区大会」の報告。山田君より大会全体の*

*概要について、続いて山村会長より我がクラブの表彰についてなどの報告があり、大会に出席できなかった我々も、その雰囲気を感じることができました。

我がクラブは、YEEP優秀賞、メネット協力賞、BF達成賞の三つの表彰を受けたとのこと、立派な表彰状が回覧されました。(来年はもっと沢山の表彰が受けられたらいいのに…なんて考えながら表彰状を眺めたのは、欲張りな私だけだったでしょうか。

そのほか、次々期中西部長を我がクラブで引き受けること、具体的には山田君がその大役を受けて下さったことの報告があり、メンバー一同少し気を引締めて次年度、次々年度へ思いを巡らせた例会になりました。最後にちょっとさびしいニュース。我がクラブのアイドル(と誰かが言ってたけど…)松本君が今期をもって退会とのこと。とっても残念ですね。これでまた我がクラブの平均年齢が少し上がるのでは…。

大事なことを、沢山考えさせられた例会でしたけど、楽しく、和やかな雰囲気に満ちたものでした。次の年度もこんな例会を沢山持ちたいですね。

入会予定の6月例会のゲスト

伊藤勝康氏 津田葉清政氏 千柄信恵氏(千柄さんは7月例会で入会式)

7月にHAPPY BIRTHDAY

をみんなに歌ってもらえる人々

1989~90の会員名簿の中には見当たりませんが、名簿にまだ載っていない方、例会当日のゲストの中におられたら、みんなでお祝いしましょう。

会員の動き

- 1、鈴木謙介、美藤ご夫妻は来る7月25~28日にミネアポリスで開かれる第59回国際大会に出席され、そのあと約1ヶ月アメリカ、カナダのクラブを訪問されます。
- 2、谷川寛、有美子ご夫妻も同じくミネアポリス大会に参加され、知人なども訪ねられます。

BON VOYAGE!

- 3、我がクラブの次の方々

日本区、中西部および大阪YMCAの役員として活躍中です。

鈴木謙介君 日本区名誉理事 YMCA評議員
谷川寛君 YMCAアジア同盟常務委員
(ワイズのリエイゾンの役)

日本YMCA同盟常務委員
大阪YMCA理事、常議員
大阪YMCA国際奉仕活動委員長

山田孝彦君 中西部次期部長
山村孝明君 中西部YEEP研究委員

黒田巖之君 大阪YMCA国際奨学金基金委員
日本区IBC、YEEP事業委員
大阪YMCA評議員

THE CENTENNIAL

抱こう大志、サッポロの街で!

——第45回日本区大会お土産ばなし——

足立利枝

25年ぶりに訪れたサッポロ。

雨と風に迎えられたサッポロ。

初めてのワイズメンズクラブ日本区大会参加。

そして初めてのひとり旅立ち。

サッポロの第1日目は札幌駅地下街の「昔ラーメン」で始まり、山村前会長、福永会長、湯浅氏、三浦氏と紳士に囲まれてのラーメンの味わいは格別のように感じられました。

そして、いよいよ大会会場京王プラザホテル札幌へ……860名の参加。来賓席のすぐ後に着席した大阪センテニアルのメンバー、鈴木ご夫妻、山田氏、柴田ご夫妻、山村メネット、平田メネット、村田氏と前述の紳士たち。さあこれから私の勉強が始まります。

バナーセレモニーでは、チャーター順にbannerをもって各クラブの会長が壇上に。まるで学生時代にタイムスリップしたような興奮を覚えました。理事の挨拶、来賓の祝辞、記念講演とすっかり大会の雰囲気にもまれ、終了時にはワイズメン歴半年の私もかなり、メンらしき気分になりました。

ひとやすみして、ディナーパーティ会場へ。美しいミモザのアートフラワーがとても印象的でした。また鈴木ご夫妻、山村ご夫妻、谷川ご夫妻のスマートな交歓の様子を拝見しながら、シングル感覚をモットーとする私も一抹にさびしさを感じましたが、Hild嬢、Marie嬢、Jakob君も加わって大阪センテニアルは総勢15名となり賑やかになりました。ここで記念写真。

フレンドシップアワーでは、仙台青葉城ワイズメンズクラブの民族衣裳のメネットを交えての楽しいひとときを過ごしました。この後の行動は湯浅氏のナイトツアー編をご参考に……。

翌朝6時半～8時まで、ウエルネスウオーキングに山村ご夫妻と参加。ストレッチ体操の後、スタート。気温は17度C。北大一歩道一時計台一大通公園一植物園とカメラのシャッターをおしながら……ライラック、アカシヤ、ツツジ、ショウブ、名も知らぬハナをながめながら……また、元センテニアルのメンバーの山中メネット、圭さんとおしゃべりしながらのウオーキングは私にとってリラックスした楽しいひとときでした。

その後、礼拝、議事、役員交替式、表彰(センテニアルはYEEP事業賞、メネット事業協力賞等)……で散会。

最後に、大会後の洞爺湖、函館の旅まで新参者のお相手をしてくださいましたメンバーの方々に心より感謝いたします。

このあと続いて湯浅充章君のサッポロ夜の探訪記?掲載の予定でしたが、紙面の関係で次号をお楽しみに。

ハワイのブラザークラブ便り

谷川 寛

ハワイ、ヌアヌのLarry Hiranakaさんより下記のようなレターが到着しました。すでにお伝えしました通り、来年ハワイのブラザークラブのメンバーと私たちセンテニアルのメンバーが、香港のポヒニアクラブを訪問する話が持ち上がっています。

この件はミネアポリスの国際大会の場で話し合うことを提案して来ています。

何かご意見があればアドバイスして下さい。

June 24, 1990

Dear Kan

I hope you had a great convention in Hokaido. Our convention was great, and I officially become the Hawaiian Region's RD effective June 1st.

During our visit to Osaka, we touched a little on a possible get together of the three club members in Hong Kong during the summer of 1991.

This matter was presented to our club members and the Nuuanu members have expressed interest in going to Hong Kong for get together.

Perhaps, we ought to discuss this further in Minneapolis where representatives from all clubs will be present. I would appreciate it very much if you could coordinate the meeting for us in Minneapolis.

It is less than a month away from the International Convention, and Mae and I are looking forward to seeing all of you very shortly. Please convey our Aloha to Yumi and Kan.

Aloha,

Larry

7月第2例会

とき 7月25日(水)午後6時30分より
ところ YMCA国際社会奉仕センター
第2例会は役員会を兼ねてクラブの今後のプログラムや運営の諸問題について話し合います。参加されますと、クラブ全体の動きがわかってクラブライフが楽しくなりますよ。
どなたでも遠慮なくご出席ください。

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing,
We raise our hand, our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim
Y's Men in fact as well as name
Always our objects to pursue
We consecrate ourselves a new.